

20/1/14 河村市長定例記者会見（IR部分）

名古屋市民オンブズマンによる半自動文字起こしアプリによる文字起こし

記者：話違うんですけど。IRについてちょっと最近、あの国会議員の収賄もありましたし、あと一週間ほど前は千葉市も誘致先送りしたことを受けて、最近直近で何か進捗があれば、教えてください。

市長：今んところは。前と同じ感覚で私も法律ができる前は、ねってある意味でギャンブル天国ですよ。これ日本これは。パチンコもありますけれども、公営ギャンブルの凄いこと。宝くじから始まって名古屋だって名古屋競輪もやっとなし。だでまあいまさらと思ってましたけど法律ができてまった以上は。これ。あれ5000億は投資すると言っているでしょう。民間の投資です。業者の。ほんだったらこういうのを受け入れて経済も盛り上がりますし、世界的なコンサートをやってくれば全部、全部というか数社ですけど確認しましたけど、セリーヌディオンショウでもええですけど、エルビスプレスリー、死んでしまったけれど、エルビスプレスリーショウでもそれからなんですかプラシド・ドミンゴでもカホクマンもあるとかいうようなクラシックも入れてああいうショウでやってもらえますかと言ったら、何言っているんですか、私達がやるんですからというのが返事だったです。だからここ名古屋でおって世界ナンバーワンのそういう音楽のショウなんか楽しめるようになるということです。これ。ラスベガス行かんでも、でしょう。そりゃやってもらった方がいいんじゃないですかこれ。

ギャンブルなんかをギャンブルで反対の声をちゃんとして、名古屋競輪もそうですけど、ああいうもんで悲しみとかあんまりいうと感じ悪いですけど、ねえ、なけなしの年金から1万円2万円とギャンブルとして使うわけですよ。これ、そのもたらす、あんまりいうと感じわるいけど悲しみとか凄いんですよ実は。これ、でしょう。あれギャンブルのなにカジノなんていうと突然何かに依存症いいますけど。だからそういうことについてはいろんなことを考えるええ機会にしたらええんじゃないかと思いますよ私。そんなにようけ公営ギャンブルをやってええかどうかこれ。ね。そういうことですよね。

記者：事業者さんへヒアリングというのはだいぶ前にされたことの話ということですよ。愛知県が何か新しい動きがあったりとか最近何かヒアリングしたというわけではないですよ。

市長：最近はないですね。結論的にいうと、この間言いましたように名古屋でやればと思って港を中心に考えておったんですけど、国際展示場の計画をすでに動きかけておりますんで、ちょうど重なっちゃうんですね、どうしても。絶対できんことないんだけ

ど、なかなか困難なところあるなということで、まあ、三重県の長島リゾートでやればに。どえらい、今でも 1500 万人来とるるわけでしょ。三重県がお決めにならなきゃならんわ。

記者：中々困難じゃないかというのは。名古屋市内で場所を見つけるのがなかなか困難じゃないかということですか。

市長：今のところね。今んところ。狭い見よりも、やっぱ直接聞きましたけど業者の皆さんに。ちなみに今言われておる何とかドットコムだったかなんやしらん。あそことは何してませんから。私。全然話しとらんわな。全然しとりませんから。

それとこっちから僕は別に何の営業しとりませんけど悪いことしませんので。

こちら側から IR 事業者の世界のトップクラスのところを調べてこちらから連絡しております。いっぺん話を聞かせてくださいと。いや。なかなか名古屋じゃちょっと難しいけど、狭い見ではいかんし、この間もいいましたけど皆さんがいつとらせたのは全社ではないけど、ほとんどにわたって冒頭言ったのは大阪が先行しておるので、名古屋で今からという話をしたら、ユースレスなのか駄目なのかとはっきり言ってくださいと。民間の業者が投資するのですから。その人たちが投資しなければできませんのでこれは。といったら、いやいや何を言っとるのですかと、名古屋地区というのは、地区ですよ、東京と大阪の真ん中だし物凄いいですよ、立地は。非常に。陸続きだで。長島はね、川がありますけど陸続きで交通機関が物凄く発達している、道路も鉄道もという話があった。そうですか。名古屋駅から 2、30 分以内のところで造れるといいですねという返事だった。

記者：その返事を大分前に受けてから、これまでの進展というのも特になくて今後も何かこちらから市の方から積極的に民間にもう一度こちらから投げかけようということは今考えられますか。

市長：業者から立地で絞られてきましたので、直接あまり会って話しておりませんが三重県がやっぱりその気になってもらわんといかん。どこかですれ違うでしょ。その時はおい頼むぜいって

記者：愛知県のセントラレアを応援しようと考えは。

市長：それはあんまりいうと感じ悪いけど。そのときも聞いたですよいろいろ。やっぱり大変困難だと言ってましたよ。全部とは言いません。やっぱり遠いということと、地形的に。やっぱり例えばアルバイトなんかあれしたり大変だとかね。

飛行機で来るお客様の場合もあるんで。あそこは造っちゃいましたから。それはそれで今の国際展示場ですけど。ようけいってますけど。そりゃそれでということで。業者に聞かなきゃいかんって。業者にこれは。実際にリスクをとる人たちにということですよ。

記者：市長、関連で、この間の各種報道でIRを誘致している自治体あるいは検討している自治体で名古屋市が残っているんですけどそれは意向調査に検討すると回答したからなんですけど、その後千葉みたいに撤退しますとか表明されていないデータとして消されていると思うんですね。もしかすると我々はこの地方の人間こういう取材してわかっていると思うんですけど、日本の他の地域の人には名古屋市はいまだに名古屋市の中でIR検討していると思っている人多いと思うですよ。この際名古屋市内では検討しませんと表明されるつもりはないんですか。

市長：今んとこそこまで言う必要もないと。若干工夫すればできないこともないわけです。名古屋市内

記者：あくまで名古屋市内も今も目指しているということですか。

市長：目指すということでもいいんでないですか。具体的にいうとIRが、例えば長島の、名古屋市がこれから造る国際展示場なんか、電車で仮にあおなみ線が西に分岐してですね、金城ふ頭の駅から普通は、何ですかでっかいゴミ捨て場のあるところ、PIポートアイランドになるわけですけど西走らせると10分でいきます。長島は。仮にそういうことをやりますと。やらんかったら車ですぐですから。そうなるとう圧倒的な意味があるわけです。これは。名古屋のIRにとってもどえらいプラス。

記者：市長がおっしゃっているのは名古屋の金城埠頭の国際展示場をもしつくるなら、一体とみなすということですか。

市長：みなすと言う事は今んとこいかなような風ですけど、なんか業者はものすごく競争しますよ。それ、業者は。それは必ずプラスになります。

記者：それをもってして名古屋市でも目指すとおっしゃるのかいうのか。新たなものをつくるのかと意味で、どっちですか。

市長：今のところ新たなものをつくるということ。

新たなものを造るためには今の国際展示場の金城埠頭構想があるもので、そっちを早よう進めんといかん。それと若干オーバーラップしてやりにくいところがあるんですよ。

記者：だから金城埠頭の国際展示場以外の、全く別のものを別のところに、IR施設を造るお考えはないんですね。

市長：今のところ、いろいろそれなりに検討しましたけれど。

記者：それをもってして名古屋市内では検討しませんということにはならないんですか。

市長：普通はなりそうやなあ、ならん。やっぱ市民の利益になるかどうかということ用最善に考えるべきなんであって、これはできてしまった以上法律が。5000億の投資をいりませんということはちょっと何かおかしいんじゃないですか、私からすれば。

記者：新たに意向調査やりますとなった場合はやっぱり検討中とかきますか。

市長：書きます。三重県の方が商工会議所さんなんか中心となってやろうとなってきてるんでしょ。こういう変なことがあると感じ悪いけど確かに。感じ悪いけど、エンターテインメントというとあれですけど。芸術ですわね。クラシックのコンサートもやりますから。そんなの名古屋市民の皆さんからしたってラスベガスへ行かんと聴けんようなやつをですね、名古屋から30分位のところで聴けりゃいいんじゃないですか、これ。市民としても。ぜひ聴きたいですわ私。死ぬまでに。ほんとに。そうでしょ。そういう素晴らしいメリットもあるということです。文化不毛の地名古屋いわれて悔しいじゃないですか。名古屋市は。でしょう。ええとおもいますよ。

歌手の女の名前。アリアナ・グランデ。ちょっと知らんでいかんですけど、アリアナ・グランデ。クラシックもやるんですよ。クラシックも。ええ。世界のトップクラスのコンサートやなんかも。名古屋市

記者：名古屋市で今も検討中というのは例えば三重県がIRを誘致しませんっていうふうになったときのことも想定して名古屋は諦めるべきでないということをおっしゃるんですか。

市長：そういうふうには人生を暗い方に考えない方がええですわ物事は。ねえ。こんなチャンスみすみす逃すの。私に言わせると。これ本当に。音楽好きな人、クラシックも含めてたまらんチャンスがありますよ、これほんとに。

記者：市長もよくコンサートの話されますけど。そこでいう市長がコンサートを観たいってというのは、やっぱり三重県でできたIRで観る。名古屋市内でそういう箱ができない以上そこで観ざるえない。

市長：IRとしてね。名古屋の金城埠頭で造ったらどうだとの提案もしておりますけれど。IR業者の人達は先ほど言った世界的コンサート観えるかねといったら、河村さん何いっとらせる…

記者：そういう話はよく聞いてるんですが、我々よく市長のお話を聞いて混同するのは市長が観たい観たいと仰ってあたかも名古屋で観るかのように世の中に伝わっている気がするのですが、あくまで市長はコンサートする世界的なものは長島にできたもので観たいんですね。

市長：大阪からも来やすいし東京からもきますし。それ位の規模でないと、またなかなかそういう業者が実際に業者が来んことには、業者が投資意欲が湧くようなロケーションでないとあかんのです。

記者：だから長島であると。

市長：長島はほぼ間違いない。あそこらへん。ヒアリングした感触によりますと。投資する人の話です。